

令和2年度 指定管理者モニタリングチェック表

施設名	本渡水産物荷さばき施設		指定管理者名	天草漁業協同組合		
評価期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日		指定期間	令和2年4月1日～令和5年3月31日		
市担当者		所属 経済部 水産振興課	役職 参事	氏名 小川 孝子		
		所属 経済部 水産振興課	役職 参事	氏名 矢田 司		
指定管理者担当者		所属 天草漁業協同組合本渡支所	役職 支所長	氏名 田中 治彦		

自己評価 (指定管理者が記載)	本渡地方卸売市場として閉鎖型施設使用にて衛生管理ができ安心安全な経営ができます。施設が10年以上となり修繕費用が嵩んでいますが施設の維持管理に努めるとともに利用者の受入体制や自主事業に今後も取組ます。
--------------------	--

評価項目	評価内容	評価		確認資料等
		指定管理者	市	
① 利 用 状 況 ・ サ ー ビ ス の 質	施設(サービス)の利用状況	B	B	日報、月報、事業報告書
	施設の稼働率はどうか	B	B	
	施設の平等利用	A	A	日報、月報 利用者アンケート
	苦情・要望等への対応	B	B	日報、月報 利用者アンケート
		B	B	
	利用者満足度	B	B	日報、月報 利用者アンケート
	アンケート結果を施設の管理運営に反映しているか	B	B	
	サービスの質の維持・向上への取組み	B	B	日報、月報、事業報告書
	行事開催案内の時期は適切か	B	B	
	ホームページは利用者にとって見易いか	B	B	
	受付・応対業務の実施状況	B	B	日報、月報 利用者アンケート
	利用者に対する指導・支援等は適切になされているか	B	B	
	自主事業の実施状況	A	A	日報、月報、事業報告書
	自主事業によって施設利用者は増加したか	B	B	
① の総括		B	B	
② 業 務 運 営 ・ 管 理	人員配置の状況	B	B	人員配置計画、組織図、出勤簿
		B	B	
	人材育成の状況	B	B	研修マニュアル
	従業員の労働環境	B	B	就業規則出勤簿
	外部委託等の状況	B	B	実務
	防犯、防災に対する態勢	B	B	危機管理マニュアル
	緊急事態に対する態勢	B	B	危機管理マニュアル
	個人情報の保護	B	B	特定個人情報取扱規程

	情報公開の規程状況	情報公開の規程を整備するとともに研修や運用等の適切な対応がなされているか	B	B	情報公開マニュアル等	
	文書管理について	作成または受領した文書は適切に保管及び管理されているか	B	B	保存文書実務	
	環境への配慮	環境に配慮した物品の購入、省エネの取組、リサイクルの推進等の対応を適切に行っているか	B	B	日報、月報実務	
	② の総括				B B	
③ 維持管理	施設建築物等の管理状況	施設の点検保守を適切に行っているか	B	B	日報、月報、点検報告書	
		施設の修繕を適切に行っているか	B	B		
	設備等の管理状況	消防設備の保守点検を適切に行っているか	B	B	日報、月報、点検報告書	
		機械設備・電気設備等の保守点検を適切に行っているか	B	B		
		設備等の修繕を適切に行っているか	B	B		
	備品・什器等の管理状況	備品台帳に基づき、備品等を適切に管理・保管しているか	B	B	備品台帳、実務	
		備品・什器等の点検保守を適切に行っているか	B	B		
		備品・什器等の修繕を適切に行っているか	B	B		
	外構等の管理状況	駐車場・外構等の点検保守を適切に行っているか	B	B	日報、月報実務	
		駐車場・外構等の修繕を適切に行っているか	B	B		
④ 経理状況など経済性効率性	清掃、警備業務の実施状況	仕様書等に基づき、清掃業務を適切に行っているか	B	B	日報、月報、点検報告書	
		全体的(駐車場合)に、見た目が清潔に保たれているか	B	B		
		仕様書等に基づき、警備業務を適切に行っているか	B	B		
		避難経路には障害物がないか	B	B		
	③ の総括				B B	
	指定管理業務の収支状況	収支状況が当初の目標を達成しているか(利用料金、委託料等の実績)	B	B	日報、月報、事業報告書	
	自主事業の収支状況	自主事業の収支状況が当初の目標を達成しているか	B	B	日報、月報、事業報告書	
	予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか	B	B	日報、月報、事業報告書	
	経費削減の取組み	経費削減の取組みが行われ、成果が表れているか	B	B	日報、月報、事業報告書	
	利益確保の取組み	適正な利益率を確保できているか	B	B	事業報告書 (主に決算書)	
	資産の変動	資産の異常変化はないか(その理由は?)	B	B		
		純資産の異常変化はないか(その理由は?)	B	B		
	負債の変動	負債の異常変化はないか(その理由は?)	B	B		
	財務指標の異常値、大きな前期比変化	売上高の異常変化はないか(その理由は?)	B	B		
		費用・コストの異常変化はないか(その理由は?)	B	B		
		利益の異常変化はないか(その理由は?)	B	B		
		借入高の異常変化はないか(その理由は?)	B	B		
		流動比率の異常変化はないか(その理由は?)	B	B		
④ の総括				B B		
総合評価		①、②、③、④の総括による総合評価	B	B		

指定管理者の応募資格に抵触する事項はないか (指定管理者が記載)	有	無
-------------------------------------	---	---

※応募資格に抵触する事項がある場合または申告に虚偽があると判明した場合は、地方自治法第244条の2第11項及び天草市公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例第8条に基づき、指定管理者としての指定の取消し、または期間を定めて管理運営業務の全部、または一部の停止を命じることができます。

※総合評価の理由	各評価項目において、当該施設の管理を安定して行うために協定書をおおむね遵守しており、事業計画に沿った経営が行われている。
※特記事項（成果・課題等）	<p>コロナ禍のあおりをうけ水産業界にも多大な影響が及んだが、当該施設においては、大雨や台風の影響が主な原因で水揚量が減少したことにより荷受量が低下し、前年比（決算額）で約1億5千万円の損失（赤字）となった。一方、自主事業（コロナによる水産物消費落込み対策）として実施した『天草の魚販売促進キャンペーン応援事業』は、当選数（賞品数）888件に対し12,608件の応募があり予想を超える反響があったということ。参加店舗の期間中の売上アンケートでは、売上げが“落ちた”と答えた店舗は約4%であり、他96%の店舗は“変わらない・伸びた”と回答しており大半の店舗で落込みを抑えることができた。コロナ禍は、変異株の出現など現在も深刻さを増しており、まだ収束の様子はみえないが、この変化に対応するため、例えば、オンラインでの魚食普及活動やネット販売など、活用できるものは取り入れて、魚価向上や消費拡大に向け柔軟に対応していくことも必要と考える。</p> <p>また、漁師の高齢化による担い手・後継者不足も大きな問題となっているため、引き続き新規就漁者支援制度の拡充を期待したいとのこと。支給要件の見直しを行うなどして若い世代を確保することが重要である。</p> <p>施設の維持管理については、清掃・整頓がされており衛生面の管理は概ね良好であった。経年劣化については、引き続き、修繕計画に沿って実施期間等を検討し、計画的に整備していく。</p>

※総合評価の理由及び特記事項（成果・課題等）は市所管課が記載します。

評価区分	評価基準	A（優 良）=協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた B（良 好）=協定書等を遵守し、その水準におおむね沿った管理が行われた C（課題含）=協定等をおおむね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった D（要改善）=協定書等を遵守しておらず、改善が必要な内容であった
	総括	A（優 良）=評価基準が全てB以上であり、かつAが過半数以上である B（良 好）=評価基準が全てC以上であり、かつB以上が8割以上である C（課題含）=評価基準が全てC以上である D（要改善）=評価基準にDが含まれている
	総合評価	A（優 良）=総括が全てB以上であり、かつAが2つ以上ある B（良 好）=総括が全てB以上である C（課題含）=総括が全てC以上である D（要改善）=評価基準にDが含まれている